

第3期高知市地域アクションプランの進捗状況等について
平成28年度地域アクションプランの修正項目（案）

高知市地域アクションプランの進捗状況等

H 2 8 . 8 . 2 6
高知市地域本部

1 地域アクションプランの上半期の実施状況（総括）

(1) 総評

第3期のアクションプラン全30項目については、概ね安定的に推移している。

県産竹材を用いた新規分野への製品展開では、土佐山地区に、竹材の集荷や加工、竹チップ等の販売など竹産業を集積して拠点化し、県内各地に竹資源を活用した事業を拡大していくクラスターの形成に向け、(同) 高知竹材センターを設立し、6月から稼働を開始した。

農業分野では、土佐山地区のユズの搾汁残渣の有効活用や、スイーツの商品開発に向けた機械化を図っており、本格稼働に向けた販路の開拓に取り組んでいる。

観光・商工業分野では、大型クルーズ客船の寄港に伴い外国人等観光客の増加が見込まれることや、歴史博物館のオープンが予定されていることなどにより、にぎわいのある中心市街地再生の機運が高まっていることから、県民性を活かしたおもてなしの充実を図っている。

また、日曜市では新規出店基準の緩和により、農家以外にも出店の機会を拡げ、次世代の担い手を確保する取り組みを進めている。

さらに、(株)城西館が実施している体験型旅行商品（とさ恋ツアー）の一層の拡がりに向けて、県内各地域の観光資源の情報提供を行っている。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知春野 ・ J A 高知春野キュウリ部会 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>出荷量：12,700t<H27：10,174t></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>出荷量：10,330t</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産性向上に向けた環境制御技術等に係る勉強会の実施 ・ J A 高知春野のキュウリ選果機の整備 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高品質・高収量のための技術改良 ⇒環境制御技術や天敵利用技術の普及促進 ・ 産地の維持拡大のための担い手確保 ⇒担い手研修生の就農に向けた受入協議
<p>■No.8 ユズを核とした中山間農業の活性化（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知市 ・ J A 高知市土佐山柚子生産組合 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額：1.9億円<H26：0.8億円></p> <p>未活用（廃棄）果皮：0t<H24-26 平均：111t></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売額：1.5億円</p> <p>未活用（廃棄）果皮：-</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>・土佐山ファクトリー協同組合</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユズ振興計画の見直し及び苗木の定植指導等の実施 ・土佐山ファクトリー(協)と兼松エンジニアリング(株)による搾汁残渣を活用した精油等抽出機器の導入に係る工事請負契約の締結(産業振興総合補助金を活用) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒関西圏を中心とした営業活動の強化 ・ユズの生産量の維持及び拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒定植指導及び技術指導の継続実施
<p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(一財)夢産地とさやま開発公社等</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額:2.02億円<H26:1.03億円></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>販売額:1.05億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイーツ加工施設の実施設計開始(産業振興総合補助金を活用) ・ユズを活用した新たな飲料の開発 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジンジャーエール類及びスイーツの販路確保及び拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒日曜市等の対面販売の強化に加え、セット商品の卸販売やネット販売、ふるさと納税返礼品での展開 ・カフェ業態(スイーツ事業)の出店先の確保 <ul style="list-style-type: none"> ⇒オーベルジュ土佐山及び他の候補先との協議及び調整
<p>■No. 11 直販店を核とした鏡地域の活性化(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・鏡村直販店組合</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額:1.7億円<H27:1.62億円></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>販売額:1.64億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏期栽培推進品目の栽培試験、現地巡回指導 ・インターネット販売に向けた協議 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品ラインナップの充実 <ul style="list-style-type: none"> ⇒これまでの取り組みの継続及び他産地からの仕入協議

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 16 森の工場の拡大による原木の増産</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市森林組合 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>森の工場面積：2,000ha (累計) <H26：1,453ha></p> <p>素材生産量：4,200 m³<H26：2,660 m³></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>森の工場面積：1,900ha</p> <p>素材生産量：3,200 m³</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、森林組合、事業体を対象とした林業振興関係説明会の開催 ・土佐山桑尾地区を森の工場として認定申請準備中(予定面積約100ha) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験値の高い伐採作業員の減少による生産性の低下 ⇒伐採事業地を増加させることで、伐採経験機会をさらに拡大し、作業員の技術力を向上
<p>■No. 18 春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(有)スタジオ・オカムラ ・連携農家 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額：120,000千円<H26：45,110千円></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売額：60,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の百貨店・高質系スーパーへの外商の推進 ・連携農家における出荷体制の確立、生産力の向上 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原料調達の安定化 ⇒連携農家における集出荷施設の整備を検討
<p>■No. 19 県産竹材を用いた新規分野への製品展開(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)コスモ工房 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高：100,000千円<H27：90,000千円></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：95,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹の供給体制の構築 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円滑な集材の仕組みづくり ⇒6月から稼働した(同)高知竹材センターの取り組みに対する支援

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 23 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市、出店者4組合ほか関係団体等 	<p>[目標(H31)]</p> <p>新規出店数:20件/年<H26:14件></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>新規出店数:20件</p> <p>※新規出店数とは、平成27年度に策定した規制緩和後の基準による出店数</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場内の回遊性を高めるための取り組み(駐車場・トイレ等の案内看板の作成・掲示(4月)) ・新規出店者の拡大を図るため、「さんしんGO!」等による広報活動を実施 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規出店者のさらなる拡大 ⇒様々な機会を活用した一層のPR展開 ・出店者の接客対応等の向上 ⇒出店者向け講習会等の実施
<p>■No. 24 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)城西館等 ・高知市 	<p>[目標(H31)]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数:127.3万人 <H26:約93.4万人></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数:106.8万人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)城西館による土佐山、仁淀川地域等での着地型旅行商品の企画 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地型旅行商品の開発による観光資源の磨き上げ ⇒集落活動センター等を通じた旅行商品の開発
<p>■No. 27 浦戸湾を活用した観光の振興(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐レジン 	<p>[目標(H31)]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数:2,000人<H26:0人></p> <p>[H28到達目標]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数:1,200人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光遊覧船2隻目・3隻目の購入及び稼働に向けた整備 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗船客のさらなる増加 ⇒3隻目(乗客数6人用)の稼働開始と、3隻体制における効率的なオペレーションの展開及びPRの強化

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 30 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・高知おせっかい協会</p>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数：100 店舗 (累計) <H26：0 店舗></p> <p>オセッカイストの認定者数：300 人 (累計) <H26：0 人></p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数：50 店舗 (累計) オセッカイストの認定者数：150 人 (累計)</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型外国客船の乗船客への街中ガイド等の活動 ・中心市街地の店舗関係者を対象とした英語・中国語接客講座の開催 (月 1 回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接客のバージョンアップ ⇒随時のミーティング等を通じた取り組みの成果や課題の確認による接客講座の企画の見直し ・オセッカイストの周知及び増加 ⇒様々な広報媒体の活用による取り組みのPR

2 平成 28 年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況 (交付決定又は採択事業)

単位：千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 8 ユズを核とした中山間地域の振興(高知市)</p>	<p>・バイオマス再資源化装置の導入によるユズ搾汁残渣の有効活用(精油等抽出機器の整備)</p>	104,981 (50,000)
<p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興(高知市)</p>	<p>・有機無農薬野菜の加工品の販売等による土佐山産農産物のブランド化の推進(加工場の施設整備、直営販売拠点の整備)</p>	110,376 (50,000)
<p>■竹資源活用による新産業創出事業(地域アクションプランに準ずる取り組み) ※ステップアップ事業</p>	<p>・竹集約システムの構築(竹の伐採・集材・加工等の仕組みづくりの構築、PR用ホームページ・チラシ作製、事業推進に向けたPR活動)</p>	2,720 (1,360)

3 地域アクションプランの追加、修正、削除（予定）項目

[修正] ■「No. 19 県産竹材を用いた新規分野への製品展開（高知市）」の名称を変更し、事業主体に（同）高知竹材センターを追加する。併せて、目標を上方修正する。

（理由） ㈱コスモ工房土佐山工場の隣接地に新たに設立した（同）高知竹材センターが6月から稼働し、竹の集材や1次加工を始めたことに伴い、地域APの取り組みを拡充するため。

4 県民参画に向けた取組

- ・ 四国銀行本店営業部に対して産業振興の取り組みについて説明（4/12）
- ・ 高知市商店街振興組合連合会役員会にて、産業振興の取り組みについて説明（4/25）
- ・ 土佐山の日に、土佐山地区の住民及び関係団体に対して産業振興の取り組みについて説明（4/29）
- ・ おせっかい協会定例会にて、会員に対して産業振興の取り組みについて説明（4/19、5/24、6/14）
- ・ 産業振興計画シンポジウムの開催（高知市、5/16）
- ・ 高知銀行幹部との協議にて、産業振興の取り組みについて説明（6/9）
- ・ 梅ノ木ファーム役員会にて、役員に対して産業振興の取り組みについて説明（7/12）
- ・ その他、訪問、来社企業等に対して第3期計画の説明

5 相談案件：7件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/13	製造販売	おしぼりを製造する会社から、新商品の開発と雇用についての相談
2	4/13	医薬品	個人からアカメガシワの入手方法についての相談
3	4/18	食品加工	飲食店経営者より、メニューの商品化についての相談
4	5/25	医薬品	春野商工会より、フキの皮の抗菌作用の活用についての相談
5	6/16	食品	精進料理の普及についての相談
6	7/8	林業	竹を活用したバイオマス発電事業についての相談
7	8/5	水産業	高知県産鰹の加工販売事業についての相談

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
自動車ハンドル等の竹集成材の製造					→	売上額 (H23:31,000千円) (H26:110,000千円) (H27見込:90,000千円)	100,000千円
自動車ハンドル、竹ブランなどの竹集成材等の製造							
新規分野への製品展開					→		
新たな製品の開発・製造							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
自動車ハンドル等の竹集成材の製造					→	売上額 (H23:31,000千円) (H26:110,000千円) (H27:90,000千円)	160,000千円
自動車ハンドル、竹ブランなどの竹集成材等の製造							
新規分野への製品展開					→		
新たな製品の開発・製造							
集竹の仕組みの構築					→		
土佐山周辺における集竹の仕組みづくり							
県内全域からの集竹の仕組みづくり							